2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

東

上 場 会 社 名 極東貿易株式会社 上場取引所

コード番号 8093 URL https://www.kbk.co.jp

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 義也

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岡田 薫 (TEL) 03-3244-3558

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	10, 059	7. 3	149	_	303	17. 2	172	17. 6
2023年3月期第1四半期	9, 375	2. 4	△2	_	258	19. 8	147	30. 4
(X) AITTHY 0004F 0 F	#n // a mm >1/ #n	000-	-Ш / ОО Г	0() 000	0 to 0 to the total	4 000 11/ 440	700	1/ 100 00

(注)包括利益 2024年3月期第1四半期 989百万円(28.5%) 2023年3月期第1四半期 769百万円(108.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	14. 05	_
2023年3月期第1四半期	11. 95	_

⁽注)2022年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期第1四半期	44, 758	24, 005	53. 6	1, 948. 98
2023年3月期	44, 522	23, 553	52. 9	1, 911. 80

⁽参考) 自己資本 2024年 3 月期第 1 四半期 24,003百万円 2023年 3 月期 23,545百万円

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末									
2023年3月期	円 銭	円 銭 37.50	円 銭 —	円 銭 44.00	円 銭 81.50					
2024年3月期	_									
2024年3月期(予想)		37. 50	_	52. 00	89. 50					

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	46, 000	7. 8	1, 050	4. 9	1, 350	△11.4	1, 100	8. 1	89. 31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	12, 991, 836株	2023年3月期	12, 991, 836株
2024年3月期1Q	675, 754株	2023年3月期	675, 754株
2024年3月期1Q	12, 316, 082株	2023年3月期1Q	12, 302, 966株

(注)2022年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、および「期中平均株式数」を算定しております。

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	3
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 🛚	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	3
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間	3
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間	7
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	3
	(継続企業の前提に関する注記) ************************************	3
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	3
	(会計方針の変更等) ************************************	3
	(セグメント情報等)	9
	(収益認識関係)1	(

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が緩和されたことにより、社会経済活動の正常化が進展し、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、ロシア・ウクライナ問題などの影響による資材価格およびエネルギー価格の高騰、欧米を中心としたインフレの長期化や政策金利の上昇、また円安の進行や人手不足の影響などから、国内外ともに景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、当グループはサステナブルな社会の実現と企業価値の向上を目指した中期経営計画「KBKプラスワン2025」の3年目を迎えております。計画で掲げた戦略の達成に向け、事業ポートフォリオの最適化を加速させ、新規事業分野へリソースを注力し、また株主価値に資する資本政策の実行を着実に進めております。

当第1四半期連結累計期間につきましては、産業インフラ関連事業においては海外プラント向け重電事業が好調を維持し、機能素材関連事業においては炭素繊維関連事業が堅調に推移いたしました。また、ねじ関連事業は建設機械向けを中心に昨年度に引き続き好調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ6億84百万円増加の100億59百万円となり、売上総利益も前年同期に比べ2億21百万円増加の21億28百万円となりました。一方で、コロナ禍による行動制限が緩和される中、営業活動が活発化したことに伴い販売費及び一般管理費が前年同期に比べ68百万円増加したものの、営業利益は前年同期に比べ1億52百万円増加の1億49百万円となりました。経常利益につきましては、持分法による投資利益が減少したものの、営業利益が増加したことから、前年同期に比べ44百万円増加の3億3百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期に比べ25百万円増加の1億72百万円となりました。

セグメント業績につきましては次のとおりであります。

産業設備関連部門

産業インフラ関連事業の海外プラント向け重電事業が昨年度に引き続き好調を維持し、資源・計測機関連事業に おいても自動車検査装置事業が堅調に推移したことから、売上高は前年同期に比べ4億70百万円増加の26億6百万円となり、セグメント利益は前年同期に比べ1億48百万円増加したものの59百万円の損失となりました。

産業素材関連部門

機能素材関連事業は、需要回復による航空機業界の持ち直しなどにより海外向けを中心に炭素繊維複合材料関連が堅調に推移したことから、売上高は前年同期に比べ60百万円増加の30億50百万円となり、セグメント利益は前年同期に比べ21百万円増加の65百万円となり、増収増益の結果となりました。

機械部品関連部門

ねじ関連事業は、建設機械向けを中心に国内外ともに昨年度に引き続き好調に推移いたしました。一方で、ばね 関連事業は、定荷重ばねの自動車産業向けおよび中国向け特需が一服したことなどにより落ち込み、売上高は前年 同期に比べ1億52百万円増加の44億3百万円となったものの、セグメント利益は前年同期に比べ19百万円減少の1 億41百万円となり、増収減益の結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当グループの当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2億35百万円増加し、447億58百万円となりました。その主な要因は、電子記録債権が7億73百万円増加、前渡金が7億71百万円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が11億5百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億15百万円減少し、207億53百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が9億69百万円減少した一方、契約負債が8億31百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4億51百万円増加し、240億5百万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金が4億25百万円増加した一方、利益剰余金が3億68百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期における業績は概ね予定通り推移しており、2023年5月11日発表の通期連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、今後の様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9, 592	8, 955
受取手形、売掛金及び契約資産	13, 756	12,650
電子記録債権	2, 624	3, 397
商品及び製品	4, 420	4, 405
仕掛品	77	104
原材料及び貯蔵品	303	302
前渡金	1, 563	2, 335
その他	1, 362	1, 203
貸倒引当金	△76	△80
流動資産合計	33, 624	33, 274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1, 869	1,876
減価償却累計額	\triangle 1, 254	$\triangle 1,266$
建物及び構築物(純額)	615	609
機械装置及び運搬具	840	841
減価償却累計額	△625	△640
機械装置及び運搬具(純額)	215	201
工具、器具及び備品	1, 135	1, 158
減価償却累計額	△974	△992
工具、器具及び備品(純額)	160	165
土地	1, 127	1, 127
リース資産	141	141
減価償却累計額	△93	△97
リース資産(純額)	48	44
使用権資産	254	230
減価償却累計額	△165	△112
使用権資産(純額)	89	118
建設仮勘定	4	0
有形固定資産合計	2, 259	2, 266
無形固定資産		
その他	241	264
無形固定資産合計	241	264
投資その他の資産		
投資有価証券	6, 545	7, 136
長期貸付金	1	0
その他	1,863	1,829
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	8, 396	8, 952
固定資産合計	10, 897	11, 483
資産合計	44, 522	44, 758

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)	
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	8, 924	7, 955	
電子記録債務	3, 184	3, 307	
短期借入金	3, 025	3,011	
リース債務	96	84	
未払法人税等	246	175	
契約負債	1, 596	2, 427	
賞与引当金	305	189	
その他	935	988	
流動負債合計	18, 315	18, 140	
固定負債			
長期借入金	424	374	
リース債務	55	81	
長期未払金	5	3	
繰延税金負債	655	818	
退職給付に係る負債	1,500	1, 322	
資産除去債務	11	11	
固定負債合計	2, 653	2, 612	
負債合計	20, 969	20, 753	
純資産の部			
株主資本			
資本金	5, 496	5, 496	
資本剰余金	7, 946	7, 950	
利益剰余金	8, 569	8, 200	
自己株式	△680	△680	
株主資本合計	21, 331	20, 967	
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	1, 460	1,885	
繰延ヘッジ損益	1	15	
為替換算調整勘定	941	1, 142	
退職給付に係る調整累計額	△189	△6	
その他の包括利益累計額合計	2, 214	3, 036	
非支配株主持分	7	1	
純資産合計	23, 553	24, 005	
負債純資産合計	44, 522	44, 758	

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

売上席 第1四半期連結案計期間 (自 2024年月1日 目 至 2022年6月30日) 第1 (10年時期			(単位:百万円)
売上高 第375 10,059 売上原価 7,467 7,930 売上総利益 1,907 2,128 販売費及び一般管理費 3 2 役員報酬及び給料手当 832 823 従業員賃与 12 23 資身引当金線入額 10 102 退職給付費用 57 49 透価償却費 65 57 貸倒引当金線人額 0 3 その他 38 919 販売費及び一般管理費合計 1,910 1,978 営業利益な付営業債失(△) △2 149 受取利息 3 9 党業税当金 9 136 受事監查 6 4 受事配当金 9 136 考許差益 持分法による投資利益 86 9 老人教書 9 1 業外中書 16 17 業外費用合計 15 17 業外費用合計 16 13 機等利用会 1 13 税金等調整 2 2 財債<			
売上総利益 7,467 7,900 売上総利益 1,907 2,128 販売費及び一般管理費 2 2 従業員責与 12 23 賞与引益維入額 103 102 退職給付費用 57 49 減価情却費 65 57 貸倒引金維入額 0 3 その他 838 919 販売費及び一般管理費合計 1,910 1,979 営業外配益 22 149 営業外収益 99 136 各警差益 63 6 持分法による投資利益 86 9 支払利息 22 14 営業外費用 276 171 営業外費用 6 6 企業外費用合計 15 17 経常利益 258 303 特別損失合計 - 13 税金等調整額 26 15 大人稅等調整額 258 288 法人稅等調整額 26 15 財別損失合計 - 13 税金等調整額<			
売上総利益 1,907 2,128 販売費及び一般管理費 2 食具幣屋び給料手当 832 823 資享月当金繰入額 103 102 退職給付費用 57 49 減価償却費 65 57 貸到当金繰入額 0 3 その他 838 919 販売費及び一般管理費合計 1,910 1,979 営業外収益 5 4 受取配当金 5 4 受取配当金 99 136 為替差益 6 9 その他 22 14 营業外収益合計 276 171 営業外費用 6 6 で参り用合計 15 17 経常利益 258 303 特別損失 - 13 特別損失合計 - 13 税金等調整的四半期純利益 258 288 法人稅等合計 111 122 法人稅等合計 16 15 成業等調整的回り期前 26 15 成業的目 26 </td <td>売上高</td> <td>9, 375</td> <td>10, 059</td>	売上高	9, 375	10, 059
販売費及び一般管理費 832 823 従業員賞与 12 23 従業員賞与 12 23 賞与引当金繰入額 103 102 減価償却費 65 57 貸的引当金繰人額 0 3 その他 838 919 販売費及び一般管理費合計 1,910 1,979 営業利益又は営業損失(△) △2 149 営業外収益 5 4 受取配当金 99 136 参替差益 68 9 その配 22 14 営業外費用 276 171 営業外費用 276 171 営業外費用 276 171 資業外費用 6 6 その他 8 11 営業外費用合計 15 17 経常利益 258 303 特別損失 - 13 有別債 - 13 有別債 - 13 有別債 - 13 特別債 -	売上原価	7, 467	7, 930
役員報酬及び給料手当 832 823 従業員賞与 12 23 賞与引き金繰入額 103 102 退職給付費用 65 57 貸倒引当金繰入額 0 3 その他 838 919 販売費及び一般管理費合計 1,910 1,979 賞業外益又付営業損失(△) △ 1 受取配当金 99 136 善差益 63 6 考予法による投資利益 86 9 その他 22 14 営業外費用 276 171 党外費用 276 171 産業外費用合計 15 17 経常利益 258 303 特別損失 - 13 原状回復費用 - 13 幣り損失合計 - 13 税金等調整前四半期純利益 258 289 法人稅等同計 117 107 法人稅等回費 166 15 法人稅等同業 12 12 四半期純利益 26 15 法人稅等同業 26 15 法人稅等同業 12 16	売上総利益	1,907	2, 128
従業員賞与 12 23 賞与引当金繰入額 103 102 退職給付費用 57 49 減価償却費 65 57 貸倒引当金繰入額 0 3 その他 838 919 販売費及び一般管理費合計 1,910 1,979 営業利益又は営業損失 (△) △2 149 受取利息 5 4 受取配当金 99 136 為替差益 63 6 持分法による投資利益 86 9 その他 22 14 営業外費用 6 6 その他 8 11 営業外費用 6 6 その他 8 11 営業外費用合計 15 17 経常利益 258 303 特別損失 1 13 税金等調整的四半期純利益 258 289 法人稅、住民稅及び事業稅 117 107 法人稅等合計 111 122 四半期純和益 16 16 大人稅等合計 111 122 世界代 13 16	販売費及び一般管理費		
賞与引当金繰入額103102退職給付費用5749減価償料費6557貸倒引当金繰入額03その他838919販売費及び一般管理費合計1,9101,970営業利息又付営業損失(△)△2149営業外収益54受取配当金99136為替差益636持分法による投資利益869その他2214営業外収益合計276171営業外費用276171営業外費用合計1517営業外費用合計1517経済利益258303特別損失合計-13税分等調整前四半期純利益258288法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等向計111102四半期純利益147106非支配株主に帰属する四半期純損失(△)147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)147166	役員報酬及び給料手当	832	823
退職給付費用5749減価償却費6557貸削引当金繰入額03その他838919販売費及び一般管理費合計1,9101,979営業利益文は営業損失 (△)△214受取利息54受取配当金99136為替差益636持分法による投資利益869その他2214営業外収益合計276171営業外費用276171営業外費用合計66その他811営業外費用合計1517経常利益25830特別損失合計-13株別損失合計-13税金等調整前四半期減利益258289法人稅、住民稅及び事業稅117107法人稅等合計117107法人稅等合計117107法人稅等合計117107法人稅等合計111122四半期減和益公615技人稅等合計111122四半期減和益147166非支配株主に帰属する四半期減損失(△)147166非支配株主に帰属する四半期減損失(△)147166	従業員賞与	12	23
減価償却費6557貸倒引当金繰入額03その他838919販売費及び一般管理費合計1,9101,979営業外収益***1受取利息54受取配当金99136為替差益636持分法による投資利益869その他2214営業外収益合計276171営業外費用66その他811営業外費用合計1517経常利益258303特別損失1517経常利益258289法人税、住民稅及び事業税117107法人稅等內計2615法人稅等合計111122四半期純利益2615法人稅等內計11122四半期純利益2615法人稅等內計11122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)147166	賞与引当金繰入額	103	102
貸削引当金繰入額 0 3 その他 838 919 販売費及び一般管理費合計 1,910 1,979 営業利益又は営業損失(△) △2 149 営業外収益 8 4 受取配当金 99 136 為替差益 63 6 持分法による投資利益 86 9 その他 22 14 営業外費用 6 6 6 その他 8 11 営業外費用合計 15 17 経常利益 258 303 特別損失 2 13 特別損失合計 - 13 税金等調整的四半期純利益 258 289 法人稅、住民稅及び事業稅 117 107 大人稅等調整額 16 16 16 法人稅等調整額 16 16 16 法人稅等調整額 16 16 16 非大稅等調整額 16 16 16 非大稅等調整額 16 16 16 16 大人稅等調整額 10 12 12 12 10 10 12 12	退職給付費用	57	49
その他838919販売費及び一般管理費合計1,9101,979営業利益又は営業損失(△)△2149営業外収益********受取利息54受取配当金99136為替差益636持分法による投資利益869その他2214営業外収益合計276171営業外費用66その他811営業外費用合計1517経常利益258303特別損失258303特別損失合計-13秩分則負費用-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民稅及び事業税117107法人稅等調整額△615法人稅等關整額△615法人稅等關整額△615法人稅等關整額△615法人稅等關整額△615法人稅等關計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	減価償却費	65	57
販売費及び一般管理費合計 1,910 1,979 営業利益又は営業損失 (△) △2 149 営業外収益 2 14 受取利息 5 4 受取配当金 99 136 為替差益 63 6 持分法による投資利益 86 9 その他 22 14 営業外費用 6 6 その他 8 11 営業外費用合計 15 17 経常利益 258 303 特別損失 - 13 原状回復費用 - 13 税金等調整前四半期純利益 258 289 法人税、住民税及び事業税 117 107 法人税等調整額 △6 15 法人税等合計 111 122 四半期純利益 147 166 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) 147 166 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) 147 166	貸倒引当金繰入額	0	3
営業利益又は営業損失 (△) △2 149 営業外収益 5 4 受取和息 5 4 受取配当金 99 136 為替差益 63 6 持分法による投資利益 86 9 その他 22 14 営業外費用 276 171 営業外費用 6 6 6 その他 8 11 営業外費用合計 15 17 経常利益 258 303 特別損失 - 13 原状回復費用 - 13 税金等調整前四半期純利益 258 289 法人税、住民税及び事業税 117 107 法人税等高整額 △6 15 法人税等高整額 △6 15 法人税等合計 111 122 四半期純利益 147 166 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) - △6 15	その他	838	919
営業外収益 5 4 受取配当金 99 136 為替差益 63 6 持分法による投資利益 86 9 その他 22 14 営業外収益合計 276 171 営業外費用 6 6 その他 8 11 営業外費用合計 15 17 経常利益 258 303 特別損失 - 13 原状回復費用 - 13 特別損失合計 - 13 税金等調整前四半期純利益 258 289 法人税、住民税及び事業税 117 107 法人税等調整額 △6 15 法人税等高數額 △6 15 法人税等合計 111 122 四半期純利益 147 166 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) - △6	販売費及び一般管理費合計	1,910	1, 979
受取利息54受取配当金99136為替差益636持分法による投資利益869その他2214営業外収益合計276171営業外費用56その他811営業外費用合計1517経常利益258303特別損失513原状回復費用-13特別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等商計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	営業利益又は営業損失 (△)	△2	149
受取配当金99136為替差益636持分法による投資利益869その他2214営業外収益合計276171営業外費用66その他811営業外費用合計1517経常利益258303特別損失-13棟が回復費用-13特別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等高計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	営業外収益		
為替差益 特分法による投資利益 その他636その他2214営業外収益合計276171営業外費用 支払利息 その他 営業外費用合計66その他 営業外費用合計1517経常利益 特別損失 原状回復費用 特別損失合計-13特別損失合計-13税金等調整前四半期純利益 	受取利息	5	4
持分法による投資利益869その他2214営業外収益合計276171営業外費用ま払利息66その他811営業外費用合計1517経常利益258303特別損失-13棟別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人稅、住民稅及び事業稅117107法人稅等調整額△615法人稅等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	受取配当金	99	136
その他 営業外収益合計2214営業外費用支払利息66その他811営業外費用合計1517経常利益258303特別損失原状回復費用-13特別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額公615法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)-ム6	為替差益	63	6
営業外費用276171支払利息66その他811営業外費用合計1517経常利益258303特別損失-13原状回復費用-13特別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等高計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	持分法による投資利益	86	9
営業外費用ち払利息66その他811営業外費用合計1517経常利益258303特別損失-13原状回復費用-13特別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	その他		14
支払利息66その他811営業外費用合計1517経常利益258303特別損失-13特別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	営業外収益合計	276	171
その他811営業外費用合計1517経常利益258303特別損失-13原状回復費用-13特別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)-△6	営業外費用		
営業外費用合計1517経常利益258303特別損失-13原状回復費用-13特別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	支払利息	6	6
経常利益258303特別損失-13「株別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	その他	8	11
特別損失原状回復費用-13特別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	営業外費用合計	15	17
原状回復費用-13特別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	経常利益	258	303
特別損失合計-13税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	特別損失		
税金等調整前四半期純利益258289法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	原状回復費用	<u> </u>	13
法人税、住民税及び事業税117107法人税等調整額△615法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	特別損失合計		13
法人税等調整額△615法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)-△6	税金等調整前四半期純利益	258	289
法人税等合計111122四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	法人税、住民税及び事業税	117	107
四半期純利益147166非支配株主に帰属する四半期純損失(△)-△6	法人税等調整額		15
非支配株主に帰属する四半期純損失 (\triangle) $ \triangle 6$	法人税等合計	111	122
	四半期純利益	147	166
親会社株主に帰属する四半期純利益 147 172	非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	-	<u></u> <u>△6</u>
	親会社株主に帰属する四半期純利益	147	172

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	147	166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50	425
繰延ヘッジ損益	8	13
為替換算調整勘定	511	183
退職給付に係る調整額	3	182
持分法適用会社に対する持分相当額	49	17
その他の包括利益合計	622	822
四半期包括利益	769	989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	769	995
非支配株主に係る四半期包括利益	_	$\triangle 6$

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(会計方針の変更) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

		(手	<u>似:自力円)</u>			
		報告セク	調整額	四半期連結 損益計算書		
	産業設備 関連部門	産業素材 関連部門	機械部品 関連部門	計	神 (注)1	計上額 (注) 2
売上高						
商品の販売等に係る収益	1, 835	2, 917	4, 250	9,002	_	9, 002
サービス等に係る収益						
仲介手数料	103	59	_	162	_	162
その他サービスに係る 収益	197	12	_	209	_	209
顧客との契約から生じる 収益	2, 135	2, 989	4, 250	9, 375	_	9, 375
その他の収益	_	_	_	_	_	_
外部顧客への売上高	2, 135	2, 989	4, 250	9, 375	_	9, 375
セグメント間の内部売上高 又は振替高	40	34	118	193	△193	_
計	2, 175	3, 024	4, 369	9, 568	△193	9, 375
セグメント利益又は損失(△)	△208	44	161	△2	△0	△2

⁽注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△0百万円は、棚卸資産の調整によるものであります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が低いため、注記を省略しております。

² セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					四半期連結
	産業設備 関連部門	産業素材 関連部門	機械部品 関連部門	計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
商品の販売等に係る収益	2, 161	2, 927	4, 403	9, 492	_	9, 492
サービス等に係る収益						
仲介手数料	137	108	_	246	_	246
その他サービスに係る 収益	307	13	_	320	_	320
顧客との契約から生じる 収益	2, 606	3, 050	4, 403	10, 059	_	10, 059
その他の収益	_	_	_	_	_	_
外部顧客への売上高	2, 606	3, 050	4, 403	10, 059	_	10, 059
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22	26	121	169	△169	_
計	2, 628	3, 076	4, 524	10, 229	△169	10, 059
セグメント利益又は損失(△)	△59	65	141	148	1	149

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額1百万円は、棚卸資産の調整によるものであります。
 - 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

各報告セグメントに属する主な取扱商品・サービスは以下のとおりです。

セグメントの名称	主な取扱商品またはサービスの内容
産業設備関連部門	鉄鋼、非鉄、自動車、化学、造船、プラントエンジニアリングなどの関連機械装置、電気機械設備、検査装置、石油掘削関連機器、石油・天然ガス探鉱技術サービスなどの資源開発機器、電子機器、電子部品及びソフトウェア、計装制御システム、振動計、画像処理装置、航空機搭載電子機器、地上支援電子機器、航空機用機材、航法装置、リチウムイオン電池などを販売
産業素材関連部門	複合材料製造設備、繊維加工機械、食肉加工機、樹脂加工機械、塗装設備、測定・分析装置、食品用副資材、樹脂、塗料、建設用資材、合成複合材料、鋳鍛造品、不織布製品などを販売
機械部品関連部門	定荷重ばね、ぜんまい、ステンレス製各種ばね類、ねじ鋲螺その他工具、ねじ関連機械器具などを販売

(収益認識関係)

(1)収益の分解

当グループは、本社に製品・グループ別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当グループは、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「産業設備関連部門」「産業素材関連部門」「機械部品関連部門」の3つの事業本部で計上される収益を「売上高」として表示しています。

事業本部別の収益は「(セグメント情報等) 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報」に記載のとおりです。